

5 / 23 (木) の発表

報道発表資料の配付日時 5 / 23 (木) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者の発生について (速報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■ 速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの) 江差保健所 保育所 25名 ノロ・ロタ ……別紙1 釧路保健所 幼稚園 12名 ノロ ……別紙2		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第1.6条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
--------------------------	--	--	--

他のクラブ との関係	(同時配付) (場所) 同時レク 江差、釧路保健所
---------------	------------------------------

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 高橋) 電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤル) 011-204-5253
-------------	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)5月23日(木) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和元年(2019年)5月22日(水)、江差保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年(2019年)5月21日(火)に、江差保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、江差保健所に通報があった。

2 発生の概要

江差保健所管内の保育所の園児23名及び職員2名の計25名が、5月9日(木)から5月22日(水)にかけて、おう吐、下痢、腹痛などの症状を呈し、うち17名が医療機関等を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

5月23日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

5月9日(金)～5月22日(水)

おう吐、下痢、腹痛などの有症者発生

5月21日(火)

保育所から江差保健所に通報

5月9日(木)～5月22日(水)

医療機関及び保健所において、有症者のうち7名の便を検査した結果、5名からノロウイルス、1名からロタウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

江差保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、江差保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生が見られる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【ノロウイルスによる道内の集団感染性胃腸炎の発生状況

5月23日(木)現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	78
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,879	1,637

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

ロタウイルスとは

ロタウイルスは、主として乳幼児に見られるおう吐下痢症状の原因ウイルスである。ロタウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、冬期から春期に集中して発生する。なお、成人でも感染が見られることがある。

主症状：下痢、吐き気、おう吐、腹痛、発熱

潜伏期間：2～4日

経過・予後：通常1～2週間で回復

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)5月23日(木) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和元年(2019年)5月22日(水)、釧路保健所管内の幼稚園において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和元年(2019年)5月20日(月)に、釧路保健所管内の幼稚園から、複数の園児がおう吐、下痢、発熱などの症状を呈している旨、保健所に通報があった。

2 発生の概要

釧路保健所管内の幼稚園の園児12名が、5月16日(木)から5月21日(火)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち9名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

5月23日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

5月16日(木)～5月21日(火) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
5月20日(月) 幼稚園から保健所に通報
5月22日(水) 医療機関及び保健所において、有症者のうち7名の便を検査した結果、5名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

釧路保健所では、当該幼稚園に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、釧路保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状: 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間: 24～48時間

経過・予後: 通常3日以内で回復、予後は良好

【ノロウイルスによる道内の集団感染性胃腸炎の発生状況 5月23日(木)現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	78
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	1,637

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)